

(五枚のうち二)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

□ 次の文章を読んで、問一～問五に答えなさい。



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(五枚のうち二)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(外山 滋比古「知的創造のヒント」による。)

(注) 三上 || 馬上・枕上・廁上。

ホワイト || イギリスの工学者。

問一 ①〜⑥の語について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みを書きなさい。

問二 1 これは何を指していますか。五十文字以内で書きなさい。

問三 A にあてはまる最も適切な語を、次のア〜エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア 眼光紙背 イ 岡目八目 ウ 沈黙考 エ 一意専心

問四 2 考えようとすることも、ひとつでは多すぎる。ひとつだけではそれがすべてを独占してしまう。ために、不毛になると

ありますが、筆者はどのようなことを述べようとしていますか。筆者のとらえ方を踏まえ、「創造」という語を用いて百字以内で書きなさい。

問五 次のア・イの漢字の太線部分は、筆順として、何画目に当たりますか。その数字をそれぞれ書きなさい。

ア
秘
イ
独

(五枚のうち三)

受験番号	
氏名	

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

三 平成二十年三月告示の中学校学習指導要領 総則 指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項 2 (2) には、「各教科等の指導に当たっては、体験的な学習や基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習を重視するとともに、生徒の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習が促されるよう工夫すること。」と示されています。また、平成二十年三月告示の中学校学習指導要領 国語 各学年の目標及び内容(第2学年) 2 内容 C 読むこと (1) ウ には、「文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。」と示されています。第2学年の生徒に、次の詩を教材として、問題解決的な学習を行うこととします。文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめさせる指導を行う際、問題解決的な学習とするために、どのような言語活動を通した単元を計画しますか。後の表の生徒の学習の状況をもとにして、時数、学習活動及び指導上の留意事項を書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(谷川 俊太郎「魂のいちばんおいしいところ」による。)

生徒の学習の状況

生徒は第一学年時に、「詩の朗読会を行う」という言語活動を通して、詩の構成と表現の特徴について自分の考えをまとめ、詩の構成や表現の特徴を生かして音読する学習を行っている。

受験番号

氏名

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

三 次の文章を読んで、問一～問五に答えなさい。

さらぬだに、旅の空は物あはれなるに、夕波千鳥あはれに鳴き渡りて、岸の松風もの寂しき空に、箏の琴の音ほのかに聞こえけり。その声、盤渉調ばんしやうてうに調べて、けだかく澄みわたりにけり。「1 あなゆゆしの、人のしわざにはよも」などと思ひながら、その音に誘はれて、何となく立ち寄りて聞けば、釣殿の西面に、若き声二、三人がほどしけり。琴かき鳴らし、「松風、波の音もなつかしく、あはれ、都の人にかかる所を見せ a ばや」などと語らひつつ、「秋の夕べはあはれなるに」など言ひて、何となく古歌をながめけるを、侍従に聞きなして、あなあさましと、胸うち騒ぎ、心をとどめ b 聞きたまへば、いま少し忍びたる声して、

2 尋ぬべき人もなきさの住の江にたれ松風の絶えず吹くらん

とながめたまふを、聞きたまへば、姫君の御声と聞きなして、「あなゆゆし、仏の御しるしはあらたなる御ことにて」とうれしくて、簀子に立ち寄りてたれば、侍従、「あやし、たれなるらん」とのぞけば、寄りかかりたる姿の、夜目にもしるくて、「あさましや、少将殿のおはしたるぞや。いかが」と申せば、姫君、「あはれにもおはしたるにこそ。さりながら、人聞きあしかりなん。我はなしと申し聞こえよ」とあれば、侍従出で会ひて、「こはいかに、あやしの所までおぼし立たせたまへるぞや。そのち、姫君を失ひまゐらせて、慰みがたさに、かくまよひはべるなり。見まゐらせさぶらへば、いよいよ昔恋しくこそ」とて c 泣きはべる。

「侍従の君のことをこそしのびしに、恨めしくものたまふものかな。御声までうけたまはりさぶらふに。おほろけにてや、尋ね来たりつる。かく参りたるをば、あやしき武士なりとも、あはれと思はぬ人やさぶらはん。よしよし、さらば帰り d なん」とて、直衣の袖を顔に押しあてて、「憂きもつらきも、知らせたまはぬにこそ」とて嘆きはれば、3 侍従ことわりと思ひて、「さるにても、足やすめさせたまへ。都のこの恋しくはべるに」とて、尼君に、このよしを言ひあはすれば、「ありがたき御ことにこそ。たれたれも、あはれを知りたまへかし。まづこれへ、入らせたまふべきよし申せ」とて、侍従、「馴れ馴れしくなめげなれども、その昔のゆかりなれば、さのみこそ。4 疾く立ち入らせたまへ」と申しければ、少将入りたまひぬ。 (「住吉物語」による。)

問一 a ばや、 d なん をそれぞれ文法的に説明しなさい。

問二 b 聞きたまへば、 c 泣きはべる の主語はそれぞれだれですか。次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア 侍従 イ 姫君 ウ 尼君 エ 少将

問三 1 あなゆゆしの、人のしわざにはよも、 4 疾く立ち入らせたまへ を、それぞれ口語訳しなさい。

問四 2 尋ぬべき人もなきさの住の江にたれ松風の絶えず吹くらん の歌には掛詞が二つ用いられています。それぞれ抜き出し、それぞれの掛詞がもつ意味を、それぞれ二つ書きなさい。

問五 3 侍従ことわりと思ひてとありますが、侍従はどのようなことに対して、「ことわり」と思ったのですか。八十字以内で書きなさい。

四 平成二十年三月告示の中学校学習指導要領 国語 各学年の目標及び内容 には、各学年の「書くこと」の領域における社会

生活に必要とされる言語活動が具体的に例示され、それらを通して指導事項を指導するよう示されています。「書くこと」の領域では、どのような言語活動が具体的に示されていますか。簡潔に三つ書きなさい。

28 中学校 国語科 問題用紙

(五枚のうち五)

受験番号

氏名

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

〔五〕 次の文章を読んで、問一〜問六に答えなさい。(設問の関係で返り点・送り仮名を一部省略している。)

務光ナル者ハ、夏ノ時ノ人也。耳ハ長サ七寸。好^レミ琴ヲ、服^ニス蒲・韭ノ根^一ヲ。殷ノ湯、
 将^レニ¹伐^レタント桀ヲ、因^レリテ光ニ而謀ル。光曰ク、「非^ニザル吾ガ事^一ニ也ト。」湯曰ク、
 「孰^カ可ナルト。」曰ク、「吾ハ不^レル知ラ也ト。」湯曰ク、「伊尹ハ何如ト。」曰ク、「強^カニシテ
 忍^レフ話^ハヲ。吾不^レト知^ニラ其ノ他^一ヲ。」湯既^ニ克^レツヤ桀ニ、以^ニテ天下^一ヲ讓^ニラントシテ於^テ光^一ニ曰ク、
 「智^者ハ謀^レリ之ヲ、武者ハ遂^レゲ之ヲ、仁^者ハ居^レルハ之ニ、古^ノ之道也。吾子胡^ソ
 不^レル遂^レゲ之ヲ。」請^フ相^ニタラント吾子^一ニ。光^a 辞^{シテ}曰ク、「廢^レスルハ上^ヲ非^レザル義^ニ也。
 殺^レスハ人^ヲ非^レザル仁^ニ也。人犯^ニシテ其ノ難^一ヲ、我享^ニクルハ其ノ利^一ヲ、非^レザル廉^ニ也。吾
 聞^ク、「非^レザレバ義^ニ、不^レ受^ニケ其ノ禄^一ヲ、無道^ノ之世^ニハ、不^レト踐^ニマ其ノ位^一ヲ。」況^{ンヤ}
 於^テテヤ尊^レクスルニ我ヲ。我不^レル忍^ニビ久シク見^ルニ也ト。」遂^ニ負^レヒテ石^ヲ自^ラ沈^ニム于蓼
 水^一ニ。已^ニシテ而自^ニ匿^ル。後四百余歳、至^ニテ武丁^一ノ時^ニ、復^タ見^ル。武丁
 欲^ニスルモ以^テ為^レサント相ト、不^レ從^ハ。武丁以^テ輿^ヲ迎^フレバ而^チ從^フ。逼^ルニ不^レレバ以^テセ
 礼^ヲ、遂^ニ投^ニジ浮梁山^一ニ、後遊^ニブ尚父山^一ニ。

務光 自^ラ仁^ニシテ 服食シテ養^フ **A** **ヲ**
 冥^ニ遊^シ方外^一ニ 独^リ歩^ニス常均^一ニ
 武丁 雖^レモ高シト 讓^レリテ位^ヲ不^レ臣^タラ
 負^レヒテ石^ヲ自^ラ沈^ミ 虚^{シク}無^クセリ其ノ身^一 **ヲ**

(「列仙伝」による。)

〔注〕 務光 〓 夏の時代の伝説上の人物。 蒲・韭 〓 菖蒲と韭。
 桀 〓 夏の王、桀王。 伊尹 〓 殷の賢者。 湯 〓 殷の初代の王、湯王。
 武丁 〓 殷の王、高宗。 浮梁山 〓 山の名。 蓼水 〓 川の名。
 方外 〓 俗世間を離れた世界。 常均 〓 不変の道。 尚父山 〓 山の名。

問一 a 辞^{シテ}、 d 遊^フの本文中における意味を、それぞれ書きなさい。
 問二 b 自、 c 復^タ見^ルの本文中における読み方を、送り仮名も含めてそれぞれ現代仮名遣いで書きなさい。
 問三 **A** にあてはまる最も適切な語を、次のア〜エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア 生 イ 老 ウ 民 エ 真

問四 1 将^レニ¹伐^レタント桀^ヲ、因^レリテ光^ニ而謀^ルを、書き下し文にしなさい。

問五 2 孰^カ可ナル、 3 請^フ相^ニタラント吾子^一ニを、それぞれ口語訳しなさい。

問六 4 負^レヒテ石^ヲ自^ラ沈^ミ 虚^{シク}無^クセリ其ノ身^一 **ヲ**とありますが、務光は、なぜこのように行動したのですか。その理由を

六十字以内で書きなさい。

中学校 国語科 解答用紙

(四枚のうち一)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄															
問一	①					②					③					
	④					⑤					⑥					
問二																
問三																
問四																
問五	了							画目							イ	画目

中学校 国語科 解答用紙

(四枚のうち二)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
二			
時数	学習活動	指導上の留意事項	

※必要に応じて罫線は加えてもよい。

中学校 国語科 解答用紙

(四枚のうち三)

受験番号	氏名
------	----

問題番号	解答欄	
問一	a	d
	b	c
問二	1	
	4	
問三	掛詞	意味
	掛詞	意味
問四		
問五		

中学校 国語科 解答用紙

(四枚のうち四)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄			
四	問一	a	d	
	問二	b	c	
	問三			
	問四			
五	問五	2		
		3		
問六				